

誰も置き去りにしない社会へ

「困っている人の声を政治の場に届けたい」
「子どもたちが将来にわたって平和で、安全な社会をつくりたい」
「勤労者・労働者にもっとやさしい社会をつくりたい」
そんな思いを持ち地域で、県職員、県議会議員として活動してまいりました。
「誰もが安心して暮らせる社会の実現」に向け、引き続き皆さまの声と共に一歩一歩まい進してまいります。

原発に依存しない脱炭素社会の実現

原発に依存しない脱炭素社会の早期実現に向け、そこで働く者や地域経済の適切な移行に取り組みます。

経験を活かす!

杉山あつしの原点

小学6年の時、父が病死。母と弟との母子家庭に。奨学金の支給を受けながら高校に進学するも、母と弟の生活を支えるため大学進学を断念。社会的弱者のために役に立ちたいとの思いから、公務員試験に挑戦し、念願の県職員に。障害者福祉の職場に18年間在籍し、児童・障害者の相談担当業務に従事。

ずっと駿河区!

杉山あつし プロフィール

- 1962年10月31日生まれ(静岡市南町)
- 富士見小・高松中、静岡東高校卒業(16期生)
- 元静岡県職員
(中部民生事務所、こども家庭相談センター等に勤務)
- 富士見小学校 PTA 副会長(9期)
- 2019年 県議会議員選挙(駿河区)に初当選(1期)
県議会会派「ふじのくに県民クラブ」所属

もっと安心もっと豊かな静岡に

- 子育て世帯、学生への支援強化
☆教育格差是正に向けた支援 ☆子どもの貧困解消
- 安全・安心な社会、災害対策
☆女性や福祉の視点を活かした災害対策の強化
- いのちと人権を大切にする社会
☆地域福祉サービスの充実 ☆DVやハラスメント対策強化
- ジェンダー平等、非正規労働の処遇改善
☆ワーク・ライフ・バランスの推進
- 持続可能で元気な地域をつくる
☆公共交通(鉄道・バス)の確保と支援
☆地域を守る循環型経済の実現

実現するまで全力投球



詳しい情報は
こちらへ!



sugiatsu.com

県の福祉現場で働いてきた経験を
活かした「人にやさしいまちづくり」

すぎやま
杉山あつし

立憲民主党